

複合機（高速機、低速機）

項目	高速機(カラー)	低速機(カラー、FAX)	
機種機能	(1) 複写方式	デジタル方式	
	(2) 原稿読取方式	CCD方式若しくはこれに準じた機能により凸凹ある原稿も読み取りが可能であること。	
	(3) 最大原稿サイズ	A3	
	(4) 複写サイズ	A3～はがき	
	(5) 連続複写速度	A4ヨコ 黒 50枚/分以上 カラー50枚/分以上	A4ヨコ 黒 30枚/分以上 カラー30枚/分以上
	(6) 複写倍率	3段階以上の縮小及び3段階以上の拡大固定倍率、25～400%のズーム機能の両方装備	
	(7) 給紙段数	トレイ4段+手差し(600枚以上給紙可能なカセットを4段装備すること)	
	(8) 自動両面機能	自動原稿送り装置は両面同時読取タイプである事。	
	(9) プリンター機能	装 備	
	(10) カラーキャナー機能	装 備	
	(11) ファクシミリ機能		装 備
	(12) 枠・センター消去機能	装 備	
	(13) 自動原稿送り装置	装 備	
	(14) 後処理	ソート、ステーブル(1箇所及び2箇所)	ソート、コピーとFAXの排出先別
	(15) 電源・最大消費電力	100V、15A、1.5kW以下	
	(16) 低電力設計	一定時間操作しない状態が続いたとき自動的に低電力モードになること。	
	(17) インターフェイス	イーサネット(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T) 対応、USB2.0対応	
	(18) 通信プロトコル	TCP/IP	
	(19) ネットワーク機能	LAN接続可能であること。サーバーを必要とせずにネットワーク接続が可能であること(パソコンからネットワーク経由で直接プリントできること。複合機からネットワーク経由でスキャンデータを直接パソコンに送ることができること。)	
	(20) 対応OS(※1)	Windows10、11	
セキ環境 ユリ基準 等	(21) 国際エネルギースター プログラム基準	適 合	
	(22) グリーン購入法(※2)	適 合	
	(23) 古紙バルブ配合率100%の 再生紙・裏面利用紙の使用	対応可	
	(24) 複合機内に保存される データの漏洩防止	次のいずれかの機能も有すること。 ①複合機内の記憶媒体に保存されるデータについて、暗号化又は自動消去が可能であること。 ②複合機返却時、記憶媒体に保存されたデータについて、次のア又はイのいずれかの方法による完全消去が可能であること。 ア 記録媒体がHDDの場合は、上書消去によること。 イ 記録媒体がSSDの場合は、「ストレージの暗号化」又は「ストレージの初期化」又は「ストレージの完全消去(上書消去)」によること。	
ネ ッ ト ワ ー ク プ リ ン タ 、 ス キ ャ ナ 機 能 (※ 3)	(25) ネットワークプリンタ機能	プリンタ機能が付加された複合機は次の操作ができること。 ①プリントサーバ等を利用せず、各パソコンネットワーク経由で直接印刷可能であること。 ②配置先所属の職員全員がネットワークプリンタとして利用できるものとする。こと。 ③パソコン上の操作で両面印刷が可能であること。 ④Citrix社のアプリケーション「Citrix XenApp」により構成された公開デスクトップ環境及び「Citrix XenDesktop」により構成された仮想デスクトップ環境において印刷が可能であること。	
	(26) カラーキャナー機能	①から④まですべて満たすこと。 ①カラーキャナー機能が付加された複合機は、複合機上から、複数枚原稿の連続読込、保存形式の指定(PDFファイル(必須)、画像ファイル形式等。)、パソコン共有フォルダへのデータ送信ができること。 ②別途サーバアプリケーション・クライアントアプリケーション等を利用することなく、SMBプロトコルを用いて複写機本体でスキャンしたデータを指定した共有フォルダに送信可能なこと。 (ただし、パソコン側での操作なしに無料クライアントアプリケーション利用によりスキャンしたデータをパソコンのフォルダに送信可能な場合に限りSMBプロトコルを用いないアプリケーションの利用を可とする。アプリケーションを利用する場合であっても、複合機でPDF文書を自動生成した上で、パソコンのフォルダにデータを送ること。アプリケーションによるPDF化は不可。また、無料アプリケーションであっても一定期間を経過すると使用できなくなるアプリケーションは不可。) ③複合機からPDFファイルで送信可能、パソコンにPDFファイルで保存可能であること。 ④OCRテキスト付のPDFデータを生成可能なこと	
台数	1	1	

※1 サービスパックが提供されているOSについては、最新のサービスパックに対応していること。ただし、標準仕様で対応していない場合は、複合機メーカーから無償で提供されるプリンタドライバ等での対応も可とする。

※2 グリーン購入法等の関係法令、基準は最新のものを適用する。

※3 ネットワークプリンタ、キャナーが機能するために必要なソフトウェア、ドライバ等についてWindows10、11のいずれにも対応すること。